

土 壌 診 断 処 方 せ ん

作成日：2024年12月9日

No. 7573

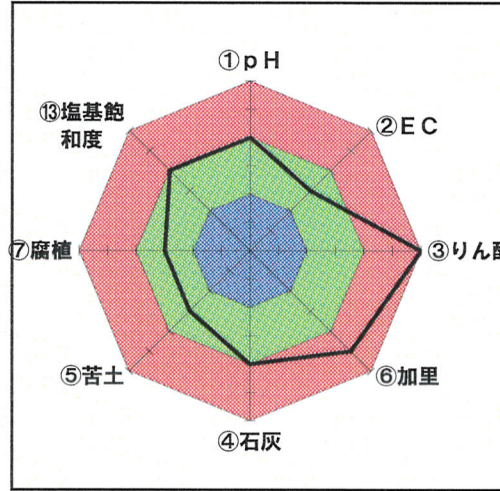
氏名 福分 健太 様 作物 アスパラガス

区分 5

JA ひろしま 三次地域
支店名 営農販売課

1. 土壌の養分状態

項目	分析値	目標値	項目別にみた土壌の養分状態			
			低い	適正	高い	
①pH (H ₂ O)	7.4	6.0 ~ 7.0			●	
②EC (mS/cm)	0.22	0.0 ~ 0.3		●		
③有効態りん酸	196.0	20 ~ 80				●
④交換性石灰	484.0	331 ~ 414			●	
⑤交換性苦土	67.9	59 ~ 74		●		
⑥交換性加里	113.0	69 ~ 87			●	
⑦腐植(%)	5.0	3 ~		●		
⑩硝酸態窒素	3.6	~ 5.0		●		



※緑色の中心枠内にある項目については、適正範囲内にあることを示し、それより外枠は過剰状態、内枠は不足状態を示します。

※分析値の単位は特に記載がない場合は mg/100g です。
※右枠内の「●」は中心の「適正」域に近いほど適正な状態であることを示します。

2. 土壌診断結果に基づく施肥設計例 (kg/10a・10cm)

資材名	施肥量 (kg/10a)	特記
りん酸肥料: 28苦土重焼燐	0	
石灰肥料: 粒状ミネGスーパー	0	
苦土肥料: 硫マグ	0	
加里肥料: 硫酸加里	0	

3. おすすめ肥料とその特徴

	
アズミン	
腐植酸を約50%含んでいるので、地力を高めます。保肥力を高め、肥料の流亡を防ぐので肥料の利用効率を高めます。	

※袋デザインは異なる場合があります。

※あなたの土壌に不足している養分を補うために必要な肥料・資材量を示しています。
特記の欄に★が記載されている場合は、施用量と施用回数を指導員に相談ください。

4. 総合所見

- pHが高くなりつつあり、石灰や鶏ふんなどについては控えめにしてください。
- ECは0.22と適正です。このままの管理に努めてください。
- りん酸は極めて過剰のため、全体的な減肥を検討してください。
- 塩基飽和度は114%とやや高く、その内訳は石灰85%、苦土17%、加里12%となっています。
- 加里は過剰です。全体的な減肥を検討してください。

- この圃場のCEC(保肥力の目安)は20.33と推定し、施肥設計しております。

- 今回の診断結果は、今回、サンプリングされた土壌の分析結果によるものです。土壌の採取時期や方法、これまでの肥培管理状況、環境要因の変動などにより、上記の施肥設計例や総合所見は異なる場合があります。あくまで肥培管理の参考としてご活用ください。なお、ご不明な点があればJAの営農指導員までお尋ねください。

土 壌 診 断 処 方 せ ん

作成日：2024年12月9日

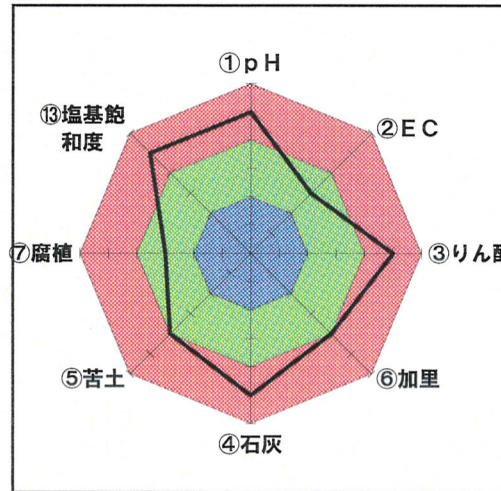
No. 7572

氏名 福分 健太 様 作物 アスパラガス
区分 4

JA ひろしま 三次地域
支店名 営農販売課

1. 土壌の養分状態

項目	分析値	目標値	項目別にみた土壌の養分状態		
			低い	適正	高い
①pH (H ₂ O)	7.6	6.0 ~ 7.0			●
②EC (mS/cm)	0.20	0.0 ~ 0.3		●	
③有効態りん酸	126.0	20 ~ 80			●
④交換性石灰	426.0	281 ~ 351			●
⑤交換性苦土	74.1	50 ~ 63			●
⑥交換性加里	84.2	59 ~ 74			●
⑦腐植(%)	4.3	3 ~		●	
⑩硝酸態窒素	2.5	~ 5.0		●	



※分析値の単位は特に記載がない場合は mg/100g です。
※右枠内の「●」は中心の「適正」域に近いほど適正な状態であることを示します。

※緑色の中心枠内にある項目については、適正範囲内にあることを示し、それより外枠は過剰状態、内枠は不足状態を示します。

2. 土壌診断結果に基づく施肥設計例 (kg/10a・10cm)

資材名	施肥量 (kg/10a)	特記
りん酸肥料: 28苦土重焼燐	0	
石灰肥料: 粒状ミネGスーパー	0	
苦土肥料: 硫マグ	0	
加里肥料: 硫酸加里	0	

※あなたの土壌に不足している養分を補うために必要な肥料・資材量を示しています。
特記の欄に★が記載されている場合は、施用量と施用回数を指導員に相談ください。

3. おすすめ肥料とその特徴

	
アズミン	
腐植酸を約50%含んでいるので、地力を高めます。保肥力を高め、肥料の流亡を防ぐので肥料の利用効率を高めます。	

※袋デザインは異なる場合があります。

4. 総合所見

- pHが高く、pHを上げる石灰や鶏ふんなどは控える必要があります。
- ECは0.2と適正です。このままの管理に努めてください。
- りん酸は過剰であり、基肥・追肥のりん酸分も減肥できるレベルです。
- 塩基飽和度は120%と高く、その内訳は石灰88%、苦土21%、加里10%となっています。
- 加里はやや過剰になりつつあるため、減肥も可能です。

- この圃場のCEC(保肥力の目安)は17.25と推定し、施肥設計しております。

- 今回の診断結果は、今回、サンプリングされた土壌の分析結果によるものです。土壌の採取時期や方法、これまでの肥培管理状況、環境要因の変動などにより、上記の施肥設計例や総合所見は異なる場合があります。あくまで肥培管理の参考としてご活用ください。なお、ご不明な点があればJAの営農指導員までお尋ねください。

土 壌 診 断 処 方 せ ん

作成日：2024年12月9日

No. 7571

氏名 福分 健太

様 作物 アスパラガス

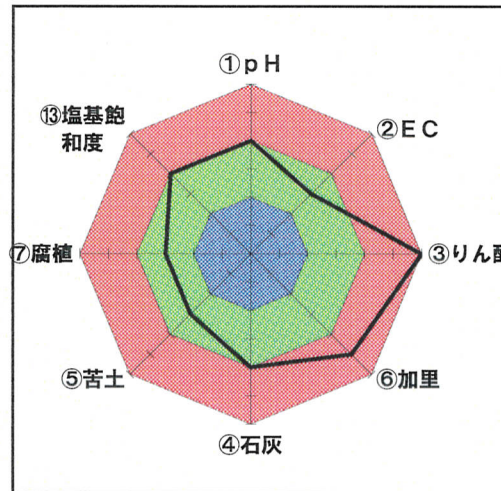
JA ひろしま 三次地域

区分 3

支店名 営農販売課

1. 土壌の養分状態

項目	分析値	目標値	項目別にみた土壌の養分状態		
			低い	適正	高い
①pH (H ₂ O)	7.3	6.0 ~ 7.0			●
②EC (mS/cm)	0.24	0.0 ~ 0.3		●	
③有効態りん酸	162.0	20 ~ 80			●
④交換性石灰	382.0	268 ~ 335		●	
⑤交換性苦土	54.8	48 ~ 60		●	
⑥交換性加里	99.8	56 ~ 70			●
⑦腐植(%)	4.4	3 ~		●	
⑩硝酸態窒素	4.0	~ 5.0		●	



※緑色の中心枠内にある項目については、適正範囲内にあることを示し、それより外枠は過剰状態、内枠は不足状態を示します。

※分析値の単位は特に記載がない場合は mg/100g です。

※右枠内の「●」は中心の「適正」域に近いほど適正な状態であることを示します。

2. 土壌診断結果に基づく施肥設計例 (kg/10a・10cm)

資材名	施肥量 (kg/10a)	特記
りん酸肥料: 28苦土重焼燐	0	
石灰肥料: 粒状ミネGスーパー	0	
苦土肥料: 硫マグ	0	
加里肥料: 硫酸加里	0	

3. おすすめ肥料とその特徴

	
アズミン	
腐植酸を約50%含んでいるので、地力を高めます。保肥力を高め、肥料の流亡を防ぐので肥料の利用効率を高めます。	

※袋デザインは異なる場合があります。

※あなたの土壌に不足している養分を補うために必要な肥料・資材量を示しています。
特記の欄に★が記載されている場合は、施用量と施用回数を指導員に相談ください。

4. 総合所見

- pHが高くなりつつあり、石灰や鶏ふんなどについては控えめにしてください。
- ECは0.24と適正です。このままの管理に努めてください。
- りん酸は極めて過剰のため、全体的な減肥を検討してください。
- 塩基飽和度は113%とやや高く、その内訳は石灰83%、苦土17%、加里13%となっています。
- 加里は過剰です。全体的な減肥を検討してください。
- この圃場のCEC(保肥力の目安)は16.44と推定し、施肥設計しております。
- 今回の診断結果は、今回、サンプリングされた土壌の分析結果によるものです。土壌の採取時期や方法、これまでの肥培管理状況、環境要因の変動などにより、上記の施肥設計例や総合所見は異なる場合があります。あくまで肥培管理の参考としてご活用ください。なお、ご不明な点があればJAの営農指導員までお尋ねください。

土 壌 診 断 処 方 せ ん

作成日：2024年12月9日

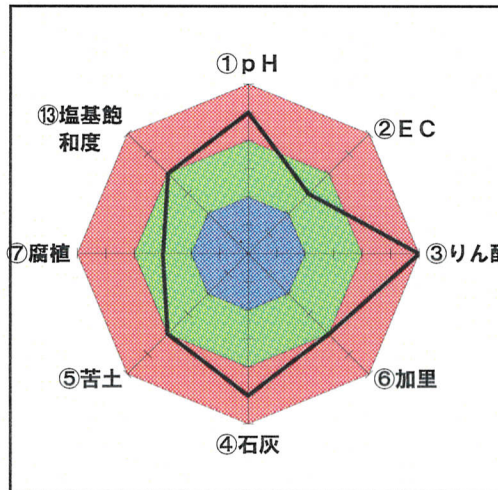
No. 7570

氏名 福分 健太 様 作物 アスパラガス
区分 2

JA ひろしま 三次地域
支店名 営農販売課

1. 土壌の養分状態

項目	分析値	目標値	項目別にみた土壌の養分状態		
			低い	適正	高い
①pH (H ₂ O)	7.5	6.0 ~ 7.0			●
②EC (mS/cm)	0.17	0.0 ~ 0.3		●	
③有効態りん酸	214.0	20 ~ 80			●
④交換性石灰	460.0	307 ~ 383			●
⑤交換性苦土	74.0	55 ~ 68		●	
⑥交換性加里	92.1	64 ~ 80		●	
⑦腐植(%)	3.8	3 ~		●	
⑩硝酸態窒素	3.5	~ 5.0		●	



※緑色の中心枠内にある項目については、適正範囲内にあることを示し、それより外枠は過剰状態、内枠は不足状態を示します。

※分析値の単位は特に記載がない場合は mg/100g です。

※右枠内の「●」は中心の「適正」域に近いほど適正な状態であることを示します。

2. 土壌診断結果に基づく施肥設計例 (kg/10a・10cm)

資材名	施肥量 (kg/10a)	特記
りん酸肥料: 28苦土重焼燐	0	
石灰肥料: 粒状ミネGスーパー	0	
苦土肥料: 硫マグ	0	
加里肥料: 硫酸加里	0	

※あなたの土壌に不足している養分を補うために必要な肥料・資材量を示しています。
特記の欄に★が記載されている場合は、施用量と施用回数を指導員に相談ください。

3. おすすめ肥料とその特徴

	
アズミン	
腐植酸を約50%含んでいるので、地力を高めます。保肥力を高め、肥料の流亡を防ぐので肥料の利用効率を高めます。	

※袋デザインは異なる場合があります。

4. 総合所見

- pHが高く、pHを上げる石灰や鶏ふんなどは控える必要があります。
- ECは0.17と適正です。このままの管理に努めてください。
- りん酸は極めて過剰のため、全体的な減肥を検討してください。
- 塩基飽和度は117%とやや高く、その内訳は石灰87%、苦土20%、加里10%となっています。
- 加里はやや過剰になりつつあるため、減肥も可能です。

- この圃場のCEC(保肥力の目安)は18.83と推定し、施肥設計しております。

●今回の診断結果は、今回、サンプリングされた土壌の分析結果によるものです。土壌の採取時期や方法、これまでの肥培管理状況、環境要因の変動などにより、上記の施肥設計例や総合所見は異なる場合があります。あくまで肥培管理の参考としてご活用ください。なお、ご不明な点があればJAの営農指導員までお尋ねください。

土 壌 診 断 処 方 せ ん

作成日：2024年12月9日

No. 7569

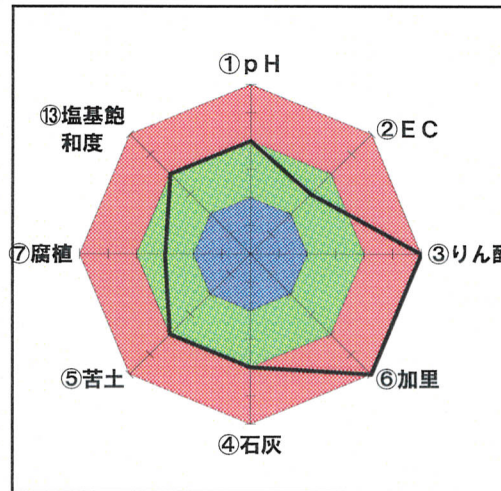
氏名 福分 健太 様 作物 アスパラガス

区分 1

JA ひろしま 三次地域
支店名 営農販売課

1. 土壌の養分状態

項目	分析値	目標値	項目別にみた土壌の養分状態		
			低い	適正	高い
①pH (H ₂ O)	7.2	6.0 ~ 7.0		●	
②EC (mS/cm)	0.20	0.0 ~ 0.3		●	
③有効態りん酸	183.0	20 ~ 80			●
④交換性石灰	341.0	271 ~ 339		●	
⑤交換性苦土	61.8	48 ~ 60		●	
⑥交換性加里	134.0	57 ~ 71			●
⑦腐植(%)	4.3	3 ~		●	
⑩硝酸態窒素	3.9	~ 5.0		●	



※緑色の中心枠内にある項目については、適正範囲内にあることを示し、それより外枠は過剰状態、内枠は不足状態を示します。

※分析値の単位は特に記載がない場合は mg/100g です。

※右枠内の「●」は中心の「適正」域に近いほど適正な状態であることを示します。

2. 土壌診断結果に基づく施肥設計例 (kg/10a・10cm)

資材名	施肥量 (kg/10a)	特記
りん酸肥料: 28苦土重焼燐	0	
石灰肥料: 粒状ミネGスーパー	0	
苦土肥料: 硫マグ	0	
加里肥料: 硫酸加里	0	

※あなたの土壌に不足している養分を補うために必要な肥料・資材量を示しています。
特記の欄に★が記載されている場合は、施用量と施用回数を指導員に相談ください。

3. おすすめ肥料とその特徴

	
アズミン	
腐植酸を約50%含んでいるので、地力を高めます。保肥力を高め、肥料の流亡を防ぐので肥料の利用効率を高めます。	

※袋デザインは異なる場合があります。

4. 総合所見

- pHが高くなりつつあり、石灰や鶏ふんなどについては控えめにしてください。
- ECは0.2と適正です。このままの管理に努めてください。
- りん酸は極めて過剰のため、全体的な減肥を検討してください。
- 塩基飽和度は109%とやや高く、その内訳は石灰73%、苦土19%、加里17%となっています。
- 加里はかなり過剰で全体的な減肥を検討してください。塩基バランスが悪いので、石灰・苦土欠乏等にも注意してください。
- この圃場のCEC(保肥力の目安)は16.63と推定し、施肥設計しております。
- 今回の診断結果は、今回、サンプリングされた土壌の分析結果によるものです。土壌の採取時期や方法、これまでの肥培管理状況、環境要因の変動などにより、上記の施肥設計例や総合所見は異なる場合があります。あくまで肥培管理の参考としてご活用ください。なお、ご不明な点があればJAの営農指導員までお尋ねください。

土 壌 診 断 処 方 せ ん

作成日：2024年12月9日

No. 7568

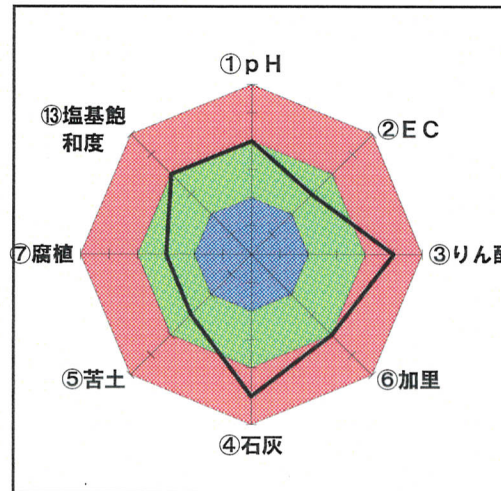
氏名 福分 健太 様 作物 アスパラガス
区分 0

JA ひろしま 三次地域
支店名 営農販売課

1. 土壌の養分状態

項目	分析値	目標値	項目別にみた土壌の養分状態		
			低い	適正	高い
①pH (H ₂ O)	7.5	6.0 ~ 7.0		●	
②EC (mS/cm)	0.17	0.0 ~ 0.3		●	
③有効態りん酸	153.0	20 ~ 80			●
④交換性石灰	479.0	308 ~ 385			●
⑤交換性苦土	60.3	55 ~ 69		●	
⑥交換性加里	87.4	65 ~ 81		●	
⑦腐植(%)	4.2	3 ~		●	
⑩硝酸態窒素	2.6	~ 5.0		●	

※分析値の単位は特に記載がない場合は mg/100g です。
※右枠内の「●」は中心の「適正」域に近いほど適正な状態であることを示します。



※緑色の中心枠内にある項目については、適正範囲内にあることを示し、それより外枠は過剰状態、内枠は不足状態を示します。

2. 土壌診断結果に基づく施肥設計例 (kg/10a・10cm)

資材名	施肥量 (kg/10a)	特記
りん酸肥料: 28苦土重焼燐	0	
石灰肥料: 粒状ミネGスーパー	0	
苦土肥料: 硫マグ	0	
加里肥料: 硫酸加里	0	

※あなたの土壌に不足している養分を補うために必要な肥料・資材量を示しています。
特記の欄に★が記載されている場合は、施用量と施用回数を指導員に相談ください。

3. おすすめ肥料とその特徴

	
アズミン	
腐植酸を約50%含んでいるので、地力を高めます。保肥力を高め、肥料の流亡を防ぐので肥料の利用効率を高めます。	

※袋デザインは異なる場合があります。

4. 総合所見

- pHが高くなりつつあり、石灰や鶏ふんなどについては控えめにしてください。
- ECは0.17と適正です。このままの管理に努めてください。
- りん酸は過剰であり、基肥・追肥のりん酸分も減肥できるレベルです。
- 塩基飽和度は116%とやや高く、その内訳は石灰91%、苦土16%、加里10%となっています。
- 加里はやや過剰になりつつあるため、減肥も可能です。
- この圃場のCEC(保肥力の目安)は18.89と推定し、施肥設計しております。
- 今回の診断結果は、今回、サンプリングされた土壌の分析結果によるものです。土壌の採取時期や方法、これまでの肥培管理状況、環境要因の変動などにより、上記の施肥設計例や総合所見は異なる場合があります。あくまで肥培管理の参考としてご活用ください。なお、ご不明な点があればJAの営農指導員までお尋ねください。

土 壌 診 断 処 方 せ ん

作成日：2024年12月9日

No. 7567

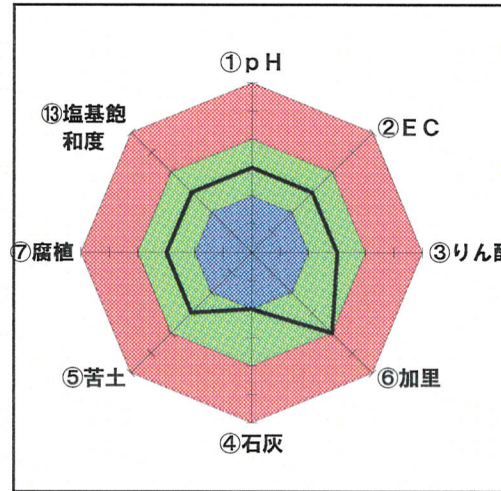
氏名 福分 健太 様 作物 アスパラガス
区分 高畝2

JA ひろしま 三次地域
支店名 営農販売課

1. 土壌の養分状態

項目	分析値	目標値	項目別にみた土壌の養分状態				
			低い	適正	高い		
①pH (H ₂ O)	6.3	6.0 ~ 7.0		●			
②EC (mS/cm)	0.07	0.0 ~ 0.3		●			
③有効態りん酸	71.6	20 ~ 80		●			
④交換性石灰	263.0	271 ~ 339	●				
⑤交換性苦土	52.5	48 ~ 60		●			
⑥交換性加里	76.5	57 ~ 71			●		
⑦腐植(%)	4.7	3 ~		●			
⑩硝酸態窒素	1.9	~ 5.0		●			

※分析値の単位は特に記載がない場合は mg/100g です。
※右枠内の「●」は中心の「適正」域に近いほど適正な状態であることを示します。



※緑色の中心枠内にある項目については、適正範囲内にあることを示し、それより外枠は過剰状態、内枠は不足状態を示します。

2. 土壌診断結果に基づく施肥設計例 (kg/10a・10cm)

資材名	施肥量 (kg/10a)	特記
りん酸肥料: 28苦土重焼燐	0	
石灰肥料: 粒状ミネGスーパー	24	
苦土肥料: エコマグ	0	
加里肥料: 硫酸加里	0	

※あなたの土壌に不足している養分を補うために必要な肥料・資材量を示しています。
特記の欄に★が記載されている場合は、施用量と施用回数を指導員に相談ください。

3. おすすめ肥料とその特徴

	
アズミン	
腐植酸を約50%含んでいるので、地力を高めます。保肥力を高め、肥料の流亡を防ぐので肥料の利用効率を高めます。	

※袋デザインは異なる場合があります。

4. 総合所見

- 土壌pHは適正な状態です。このままの状態を続けるよう管理してください。
- ECは0.07と適正です。このままの管理に努めてください。
- りん酸は適正です。このままの管理に努めてください。
- 塩基飽和度は82%と適正で、その内訳は石灰56%、苦土16%、加里10%となっています。
- 加里はやや過剰になりつつあるため、減肥も可能です。
- この圃場のCEC(保肥力の目安)は16.63と推定し、施肥設計しております。
- 今回の診断結果は、今回、サンプリングされた土壌の分析結果によるものです。土壌の採取時期や方法、これまでの肥培管理状況、環境要因の変動などにより、上記の施肥設計例や総合所見は異なる場合があります。あくまで肥培管理の参考としてご活用ください。なお、ご不明な点があればJAの営農指導員までお尋ねください。

土 壌 診 断 処 方 せ ん

作成日：2024年12月9日

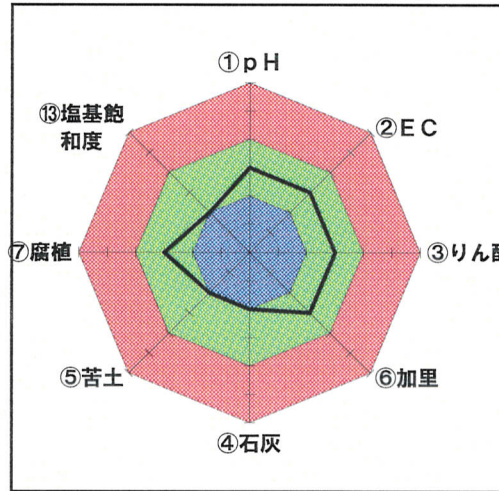
No. 7566

氏名 福分 健太 様 作物 アスパラガス
区分 高畝1

JA ひろしま 三次地域
支店名 営農販売課

1. 土壌の養分状態

項目	分析値	目標値	項目別にみた土壌の養分状態				
			低い	適正	高い		
①pH (H ₂ O)	6.1	6.0 ~ 7.0		●			
②EC (mS/cm)	0.04	0.0 ~ 0.3		●			
③有効態りん酸	77.7	20 ~ 80		●			
④交換性石灰	247.0	278 ~ 347	●				
⑤交換性苦土	45.5	50 ~ 62	●				
⑥交換性加里	72.8	58 ~ 73		●			
⑦腐植(%)	5.0	3 ~		●			
⑩硝酸態窒素	2.3	~ 5.0		●			



※緑色の中心枠内にある項目については、適正範囲内にあることを示し、それより外枠は過剰状態、内枠は不足状態を示します。

※分析値の単位は特に記載がない場合は mg/100g です。
※右枠内の「●」は中心の「適正」域に近いほど適正な状態であることを示します。

2. 土壌診断結果に基づく施肥設計例 (kg/10a・10cm)

資材名	施肥量 (kg/10a)	特記
りん酸肥料: 28苦土重焼燐	0	
石灰肥料: 粒状ミネGスーパー	94	
苦土肥料: エコマグ	8	
加里肥料: 硫酸加里	0	

3. おすすめ肥料とその特徴

	
アズミン	エコマグ
腐植酸を約50%含んでいるので、地力を高めます。保肥力を高め、肥料の流亡を防ぐので肥料の利用効率を高めます。	ゆっくり効く水酸化マグネシウムを主成分とした苦土肥料。効果が長く持続します。

※袋デザインは異なる場合があります。

※あなたの土壌に不足している養分を補うために必要な肥料・資材量を示しています。
特記の欄に★が記載されている場合は、施用量と施用回数を指導員に相談ください。

4. 総合所見

- 土壌pHは適正な状態です。このままの状態を続けるよう管理してください。
- ECは0.04と適正です。このままの管理に努めてください。
- りん酸は適正です。このままの管理に努めてください。
- 塩基飽和度は74%とやや低く、その内訳は石灰52%、苦土13%、加里9%となっています。
- 加里は適正であり、減肥も可能です。ただし、石灰などが過剰の場合には吸収が悪くなる場合があります。

- この圃場のCEC(保肥力の目安)は17.07と推定し、施肥設計しております。

●今回の診断結果は、今回、サンプリングされた土壌の分析結果によるものです。土壌の採取時期や方法、これまでの肥培管理状況、環境要因の変動などにより、上記の施肥設計例や総合所見は異なる場合があります。あくまで肥培管理の参考としてご活用ください。なお、ご不明な点があればJAの営農指導員までお尋ねください。